



旧軍港四市シンボルマーク

広報資料

令和6年（2024年）11月27日

報道関係者 各位

旧軍港市日本遺産活用推進協議会
会長 鴨田 秋津

旧軍港四市（横須賀・吳・佐世保・舞鶴）による 「旧軍港四市 鎮守府日本遺産シンポジウム in 舞鶴」の開催について (お知らせ)

平成28年に文化庁の認定を受けた日本遺産「鎮守府 横須賀・吳・佐世保・舞鶴～日本近代化の躍動を体感できるまち～」にちなみ、日本遺産の魅力と活用、鎮守府遺産の調査と研究意義の発信を目的としたシンポジウムを令和2年度から毎年開催しています。

今年度は舞鶴市において、1部では四市の旧軍遺産の研究者による学術研究発表、2部のシンポジウムでは、文化庁日本遺産認定審査会委員である丁野朗氏による基調講演と、「日本遺産を繋ぐ」をテーマに、日本遺産の案内に携わる四市の観光ガイドの方々を交えたパネルトークを開催しますのでお知らせします。

記

- 1 日時 令和6年12月15日（日）9：00～16：00
- 2 場所 海軍記念館 講堂（舞鶴市余部下1190）
- 3 定員 各部100名（申込制）
- 4 内容 別紙プログラム

【問い合わせ先】

舞鶴市生涯学習部 文化振興課（担当：松崎）

TEL：0773-68-9236 Mail：kindaikaisan@city.maizuru.lg.jp

横須賀 吳



旧軍港四市

鎮守府日本遺産

シンポジウム In 舞鶴



佐世保



舞鶴

旧軍港四市（横須賀・呉・佐世保・舞鶴）の旧軍遺産を研究する研究者による各地の取組み紹介と各市で活躍されている観光ガイドの視点から、四市の日本遺産の意義や魅力に迫ります。

*日 時

12月15日(日)

- ◆1部（研究発表） 9:00～12:00
- ◆2部（シンポジウム） 13:30～16:00

*場 所

海軍記念館 講堂（舞鶴市余部下1190）

*参 加 費

無 料

*定 員

各部100名（申込制）

*ア クセス

駐車場はありません



←入力フォームから申し込みください。



海軍記念館

海上自衛隊舞鶴地方総監部正門から徒歩で入門ください

プログラム裏面☞

プログラム

	時 間	題 目・内 容	発表者（○は登壇者）
1部 研究発表	開会	9:00～9:05 1部 開会あいさつ・趣旨説明	
	講演①	9:05～9:20 3Dスキャニングによる貝山地下壕（横須賀市追浜町）の空間構成について	○黒田泰介 氏（関東学院大）
	講演②	9:25～9:40 旧呉鎮守府防空指揮所内の空間構成の再現	○川崎悠大 氏、光井周平 氏（広島工大）、上寺哲也 氏（吳高専）
	講演③	9:45～10:00 3Dスキャナー測量と写真測量を用いた効率的な空間測量の検討	○上寺哲也 氏（吳高専）、大塚圭一郎 氏（ダイキヨーニシカワ）
	講演④	10:05～10:20 遺跡内部に位置するロボットの遠隔通信制御について	○眞部広紀 氏、前田貴信 氏、堀江潔 氏（佐世保高専）、藤原靖 氏（神奈川県立弥栄高校）
	講演⑤	10:25～10:40 旧第三海軍火薬廠遺構に使用された建築材料の調査	○毛利聰 氏、吉田千晴 氏（舞鶴高専）
	講演⑥	10:45～11:00 戦争遺跡のVR平和学習教材化による普及と活用	○鈴木慎也 氏、富沢哲雄 氏、小川陸 氏、榑林紹 氏（東京高専）、羽野 蒼一郎 氏、馬渡大明 氏（豊橋技科大）
	講演⑦	11:05～11:20 遺跡調査における先端測量技術の利用と課題（仮）	○牧野雅司 氏、毛利聰 氏（舞鶴高専）、眞部広紀 氏（佐世保高専）、上寺哲也 氏（吳高専）、富沢哲雄 氏、鈴木慎也 氏（東京高専）、堀井樹 氏（AeroFlex）
	討論	11:25～11:55 質疑応答・トークセッション	
	閉会	11:55～12:00 1部 閉会	
昼休憩			
2部 シンポジウム	開会	13:30～13:40 2部 開会あいさつ	
	基調講演	13:40～14:30 「鎮守府日本遺産の魅力とその活かし方」（仮）	丁野 朗 氏 (文化庁日本遺産認定審査会 委員)
		休憩	
	パネルトーク	14:40～15:40 【パネルトーク】 テーマ「日本遺産を繋ぐ」	【コーディネーター】 舞鶴観光ガイドボランティア けやきの会 【アドバイザー】 丁野 朗 氏 【パネリスト】 横須賀・吳・佐世保・舞鶴 四市の観光ガイド
	閉会	15:40～16:00 総括・閉会あいさつ	